



平成 21 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社トーπρα
 代 表 者 代表取締役社長 峰岸 甫
 (コード番号 5954 大証第二部)
 問 合 せ 先 管理本部管理部長 武藤 高志
 電 話 0463-82-2711

通期業績予想の修正、繰延税金資産の取崩し
 並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 11 月 14 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の通期業績予想並びに平成 20 年 11 月 14 日に公表いたしました期末配当予想をそれぞれ修正するとともに、繰延税金資産の取崩しにつきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 21 年 3 月期 通期業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

【連 結】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,700	1,210	910	200	8 15
今回発表予想(B)	27,600	△510	△770	△990	△40 32
増減額 (B)－(A)	△6,100	△1,720	△1,680	△1,190	△48 47
増減率 (%)	△18.1	－	－	－	－
【ご参考】前期実績 (平成 20 年 3 月期)	33,759	1,443	1,383	563	22 94

【個 別】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,200	790	720	100	4 07
今回発表予想(B)	24,600	△690	△790	△1,110	△45 21
増減額 (B)－(A)	△5,600	△1,480	△1,510	△1,210	△49 28
増減率 (%)	△18.5	－	－	－	－
【ご参考】前期実績 (平成 20 年 3 月期)	29,717	1,061	1,125	212	8 66

(2) 修正の理由

米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の危機的な混乱が实体经济に波及し、世界的に経済環境が急速に悪化し、我が国経済におきましても、国内需要及び輸出の減少、急激な円高による企業収益の悪化により景気は急激に減速し、主な納入先である自動車業界ではこれまでにない大幅な減産に転じております。それに伴い、当社グループの収益も大幅な減少が見込まれることから通期の連結及び個別の業績予想を修正いたします。

2. 繰延税金資産の取崩し

当期の業績見通しを踏まえて、繰延税金資産の回収可能性を再検討し、その一部を取り崩すことといたしました。その結果、当第3四半期連結会計期間において税金費用 232 百万円を計上いたしました。

3. 期末配当予想の修正について

(1) 平成 21 年 3 月期配当予想の修正内容

	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想 (平成 20 年 11 月 14 日発表)	—	3 円 00 銭	3 円 00 銭
今回発表予想		0 円 00 銭	0 円 00 銭
【ご参考】前期実績 (平成 20 年 3 月期)	—	3 円 00 銭	3 円 00 銭

(2) 配当予想の修正

当社は、株主に対し継続的に安定配当を維持し、出来得る限り積極的に利益還元することを最重要課題とし、会社の競争力を絶えず強化し、業績の向上をはかり、配当水準の向上と安定化に努めることを基本方針としておりますが、今期は上述のとおり当期純損失となる見通しでありますので、誠に遺憾ながら、期末配当を無配とさせていただきたいと存じます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、企業価値の向上及び収益体質の早期回復に向け、更なる経営努力を重ねてまいり所存でございますので、引続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注意) 本業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり不確実な要素を含んでおります。実際の実績は様々な要因の変化により予想値と異なる可能性があります。

以 上